

- ★ 第3回講義：企業が求めるコミュニケーション力とは！
- ★ 第4回講義：志望企業の内定を決めた院生たちが語る
- ★ キャリア開発支援(H30)

※このNewsletterは、東京海洋大学キャリア開発室が作成・配信しています。キャリア開発に関するイベントのお知らせや活動報告等をお届けしています。

国立大学法人
東京海洋大学・キャリア開発室
電話：03-5463-0575
Email：career@m.kaiyodai.ac.jp
http://www.kaiyodaicareer.com/

● 第3回 高度専門キャリア形成論

キャリアデザイン講座・第2弾

平成30年6月21日(木) 16:20~17:50 於 品川キャンパス 白鷹館多目的スペース

～ 企業が求めるコミュニケーション力と自己分析 ～

塩谷 和美 特任教授 東京海洋大学キャリア開発室



★ 就活即報！今年の大手企業内定者の特徴と共通点とは

①伸びしろを感じさせる②目に輝きがある③ポジティブな応答と要約ができる④修正力がある⑤自己管理ができる、というコミュニケーションに関する表現力のある学生が、早々と有名企業の内定を勝ち取っている。『仕事は一人ではできない、チームで協働してやるもの』日常で信頼関係をしっかり作ることができるコミュニケーション能力が最も重視されていることがわかる。

★ 人は「理屈ではなく感情で動く」ことを知る！

コミュニケーションは「聴く」から始まる。耳は2つ、口は1つの割合が良い。①相手の立場に立つ②相手の感情に共感できることが重要だ。コミュニケーションの目的はただ単に伝えることではなく、こちらの伝えたいことがしっかり理解してもらえて、相手の行動が変わることなのだ。相手の共感を得るための『傾聴の手法』を最大限に使って、相手の立場になって受け入れることに努めよう。

★ 企業はIQより以上にEQを重視している

企業での新入社員を採用する基準は明確だ。最終選考は「この人といつも一緒に仕事したい」と思ってもらえるかどうか。そのうえで「入社後に期待以上の働きをしてくれそうだ！」という可能性を見出ししてくれるかどうか。すべての第一印象が大切に、明るい性格や動じない落ち着きある態度を見ている。

★ いつもポジティブに考えて、上機嫌を意識しよう

自分は「いつも運がいい！」と思っている人ほど幸運をつかむ。逆に「運が悪い」と思っている人はチャンスを逃すことが多いとされる。笑顔を中心掛けて、ポジティブな言葉を意識して毎日を送ろう！

グループワークでは2分間で自分の興味のある事を話し合い、また対人関係のエゴグラム分析を行い自分が気づいていない世界を改めて知り、今後のコミュニケーション強化の一助にいただきました。

◆ キャリア開発室のキャリア開発支援

- ①「高度専門キャリア形成論」講座で能力開発とキャリア自律意識の啓発
- ②「キャリア面談」で就職活動の総合的な支援
- ③4月から学部1年次向けの「キャリア形成論Ⅰ」を開講中
40名の履修者が『自律的なキャリア形成』を目指し学修中です

◆ メールアドレスを登録すると、講義日程・内容等をメールでお知らせします。ホームページから登録できます。 <http://www.kaiyodaicareer.com/>

● 第4回 高度専門キャリア形成論

「志望企業への内定を決めた院生たちが語る！」

平成30年9月21日(金) 16:20~17:50 於 品川キャンパス白鷹館多目的スペース

～ 何が決め手となったのか？就活に役立ったことはなに？～

《昨年より就活は早く始まり勝負がついている！》就活準備を早い時期から始め、自己理解を深め、企業研究でどう自分を売り込むかの戦略を考え、計画的に実行した院生が志望企業の内定を勝ち取っています。 塩谷 和美 特任教授 (キャリア開発室)

★ 北山 瞳さん (MC2)

早くから準備し44社に応募し、企業研究には相当の時間をかけて比較研究ができた。就活の初期段階で自分史を作ることは自己理解に大いに役立つ。自分の過去に見える化作業だ。就活中はポジティブシンキングを意識し自信を持つことを心掛けて臨んだ。自己分析と企業分析を徹底して行った結果、自分の軸がぶれることなく、企業側へ思いが伝わったのだと思う。多くの方々を支えられた就活の日々だった。



★ 笹岡 洋志さん (MC2)

水産物の海外買い付けをしたいという強い思いを伝えた。面接時の第一印象が大切と言葉使いや身だしなみに気を配り、クラブ活動、趣味、研究など継続してやり切ったことをアピールした。正直にかつ会社側の求める人材像を意識して面接をクリアした。本命企業のインターンシップ参加は効果的だ。3月からの就活開始で、準備期間は短く、利用できるものは有効にすべて利用した結果、第一志望企業の内定に至った。



★ 谷 菜穂子さん (MC2)

『業界地図』から業界・業種探し、社会に影響力ある大企業で、人に影響を与えられる仕事がしたい！結果[IT・ビールメーカー]中心に10社の応募とした。就活準備での説明会参加は自分がしたいことを明確にしながら、絞り込んでいくプロセスが大切だ。就活中に社会人と話す機会を持ち、特に志望企業の社員と接触できたのは収穫だった。就活は情報戦、Newsアプリも眺めて社会情勢にも関心を持ち続けよう。



★ 大村 風音さん (MC2)

明確な志望理由と志望職種！『カレーが好き、カレー作りを極める！』で第一志望企業の内定を得た。入社後のやりたいことも明確で、自分の軸はぶれることなく伝えられたことが勝因だと思う。自分らしい働き方は「好奇心と挑戦」ジャパニーズカレーを世界に広げたい、たくさん働いて、たくさん稼ぎたい。就活を終えての感想は、「人との出会い、新たな世界を知ることができ、刺激的で充実した時間でした」



★ 碓 由紀さん (MC2)

「手を動かし成果が目に見える仕事」がしたくて、研究開発職を目指した。OB訪問や座談会を利用して、生の情報を得て、企業の雰囲気を感じた。企業によって雰囲気は大きく異なり、自分の目で確かめることが大切。就活は一貫して『他者との差別化』を意識し、自分の体験(海外生活、学会、資格)を伝えた。大学の専攻は志望業界と違って大丈夫！自分の将来をじっくり考えて、納得いく就活にしてください！



★ 阪下 広海さん (MC2)

高専時代から専攻は食品だったので、食品企業だけに的を絞って、同業他社との比較検討を徹底して行った。就活で特に留意したことは「素直な自分であること、人と自分を比較しないこと」頼れる人、使えるモノはフル活用する。今のうちにたくさん写真を撮っておこう！ESに貼ったり、面接時の話題にもできる。就活は色んな人たちに会えて充実した時間だった。入社5年後には転職を惜しまれる人材になりたいです。



共通のキーワードは「徹底した自己分析・企業分析」「他者との差別化戦略」「笑顔で自分らしさを表現できる面接を意識する」「前向きに場数を踏んで就活を楽しむ」です。内定企業で明るい未来を切り拓きたい！皆さんの強い決意が印象的でした。